



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 日本山村硝子株式会社 上場取引所 東
コード番号 5210 URL <https://www.yamamura.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 山村 幸治
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 金原 正晃 TEL 06-4300-6000
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	19,015	1.1	1,446	△27.9	1,672	△61.4	1,369	△84.1
2024年3月期第1四半期	18,814	9.4	2,005	460.4	4,331	—	8,623	895.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 2,380百万円 (△74.2%) 2024年3月期第1四半期 9,243百万円 (965.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	134.15	—
2024年3月期第1四半期	844.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	94,645	53,451	56.3
2024年3月期	94,144	51,593	54.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 53,289百万円 2024年3月期 51,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	38,500	4.5	1,900	△40.7	1,900	△65.0	1,400	△85.7	137.10
通期	76,000	4.3	2,700	△39.4	2,500	△58.7	1,700	△86.1	166.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	11,145,249株	2024年3月期	11,145,249株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	934,087株	2024年3月期	934,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	10,211,192株	2024年3月期1Q	10,211,787株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関連する事項は、[添付資料] 3 ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかに回復しました。一方で、物価上昇や欧米における高い金利水準の継続、為替相場の変動等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような中、山村グループでは3ヵ年の中期経営計画の2年目を迎えました。これからも様々な課題に長期的に挑戦していく事業基盤が肝要であるとの思いをこめて中期経営計画は「成長に向けた事業基盤の整備」をテーマとし、「財務基盤の整備」「既存事業を強化する仕組みづくり」「新しい事業を構築する準備」「循環型社会の実現に向けた開発」「従業員が誇りを持って働き続けたいと思える会社づくり」という5つの経営方針を推進し、グループ一体となって業績向上に取り組んでおります。

事業セグメント別の経営成績は以下のとおりです。

① ガラスびん関連事業

ガラスびん関連事業では、国内ガラスびん業界の出荷量は前年同期比90.8%となり、当社の出荷量も減少しました。国内ガラスびんの価格改定ならびに品種構成の影響による販売単価の上昇や、タイの子会社の売上増加があったものの、国内ガラスびんの出荷量の減少等により、セグメント売上高は12,345百万円（前年同期比0.1%減）と減収となりました。セグメント利益は、出荷量および生産量の減少や労務費等の増加により、1,014百万円（前年同期比35.2%減）と減益となりました。

② プラスチック容器関連事業

プラスチック容器関連事業では、国内における飲料用キャップの出荷の増加や中国の子会社の販売が引き続き好調なことに加え、当社における前期の価格改定による飲料用キャップの販売単価の上昇等により、セグメント売上高は2,287百万円（前年同期比10.6%増）と増収となりました。セグメント利益は、原料費や物流の2024年問題による運搬費等の増加がありましたが、生産量の増加や販売単価の上昇等により、320百万円（前年同期比24.2%増）と増益となりました。

③ 物流関連事業

物流関連事業では、取扱い物量の減少や新規業務の獲得減少等の影響により、セグメント売上高は3,619百万円（前年同期比1.1%減）と減収となりました。セグメント利益は、業務効率化等による損益改善により、160百万円（前年同期比1.5%増）と増益となりました。

④ ニューガラス関連事業

ニューガラス関連事業では、当社における電子部品用ガラスの出荷が堅調に推移し、セグメント売上高は704百万円（前年同期比2.1%増）と増収となりました。セグメント利益は、国内子会社におけるコスト削減等の損益改善により、26百万円（前年同期は△13百万円の損失）と黒字となりました。

その他事業では植物事業を含み、セグメント売上高は57百万円（前年同期比78.7%増）、セグメント利益は△15百万円の損失（前年同期は△19百万円の損失）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は19,015百万円（前年同期比1.1%増）と増収となりましたが、連結営業利益は1,446百万円（前年同期比27.9%減）と減益となりました。前年同期は米国の関連会社からの貸付金が全額返済されたこと等により、持分法による投資利益1,699百万円を計上しましたが、当期はそのような特殊要因がなく、持分法による投資利益は171百万円（前年同期比89.9%減）となり、連結経常利益は1,672百万円（前年同期比61.4%減）と減益となりました。さらに前年同期に計上した固定資産売却益や持分変動利益の反動により特別利益が減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,369百万円（前年同期比84.1%減）と減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ501百万円増加し、94,645百万円となりました。これは、現金及び預金が1,948百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,540百万円増加したこと等が主な要因です。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,357百万円減少し、41,194百万円となりました。これは、有利子負債が1,196百万円減少したこと等が主な要因です。

純資産については、前連結会計年度末に比べ1,858百万円増加し、53,451百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が1,080百万円、利益剰余金が859百万円増加したこと等が主な要因です。自己資本比率は1.7ポイント上昇して56.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期における第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、2024年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,990	9,042
受取手形、売掛金及び契約資産	20,787	22,328
商品及び製品	6,954	7,317
仕掛品	266	279
原材料及び貯蔵品	1,608	1,699
その他	1,105	1,102
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	41,709	41,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,673	5,562
機械装置及び運搬具（純額）	8,870	8,344
工具、器具及び備品（純額）	1,024	1,042
土地	10,415	10,415
建設仮勘定	143	293
有形固定資産合計	26,126	25,658
無形固定資産		
その他	185	201
無形固定資産合計	185	201
投資その他の資産		
投資有価証券	2,685	2,591
関係会社株式	20,698	21,746
退職給付に係る資産	913	894
繰延税金資産	421	392
その他	1,675	1,666
貸倒引当金	△270	△270
投資その他の資産合計	26,123	27,020
固定資産合計	52,435	52,880
資産合計	94,144	94,645

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,281	8,574
短期借入金	5,659	4,548
未払法人税等	708	815
賞与引当金	867	531
その他	6,319	6,080
流動負債合計	21,836	20,549
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	15,725	15,701
リース債務	485	533
退職給付に係る負債	2,703	2,702
繰延税金負債	11	7
その他	787	699
固定負債合計	20,714	20,644
負債合計	42,551	41,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,074	14,074
資本剰余金	16,625	16,625
利益剰余金	20,549	21,408
自己株式	△1,566	△1,566
株主資本合計	49,683	50,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	960	927
繰延ヘッジ損益	76	51
為替換算調整勘定	844	1,925
退職給付に係る調整累計額	△134	△157
その他の包括利益累計額合計	1,746	2,747
非支配株主持分	163	161
純資産合計	51,593	53,451
負債純資産合計	94,144	94,645

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	18,814	19,015
売上原価	14,380	14,806
売上総利益	4,434	4,209
販売費及び一般管理費	2,429	2,762
営業利益	2,005	1,446
営業外収益		
受取利息	11	5
受取配当金	493	42
持分法による投資利益	1,699	171
その他	246	107
営業外収益合計	2,450	327
営業外費用		
支払利息	61	51
租税公課	23	20
その他	39	30
営業外費用合計	124	102
経常利益	4,331	1,672
特別利益		
固定資産売却益	5,401	—
投資有価証券売却益	—	128
持分変動利益	664	—
特別利益合計	6,066	128
特別損失		
固定資産廃棄損	—	2
特別損失合計	—	2
税金等調整前四半期純利益	10,397	1,798
法人税、住民税及び事業税	226	363
法人税等調整額	1,537	55
法人税等合計	1,763	419
四半期純利益	8,633	1,378
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,623	1,369

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	8,633	1,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	165	△32
繰延ヘッジ損益	△54	△24
為替換算調整勘定	19	85
退職給付に係る調整額	△0	△16
持分法適用会社に対する持分相当額	478	989
その他の包括利益合計	609	1,001
四半期包括利益	9,243	2,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,231	2,371
非支配株主に係る四半期包括利益	11	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ガラス びん関 連事業	プラス チック 容器関 連事業	物流関 連事業	ニュー ガラス 関連事 業	計				
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	12,361	2,068	3,384	690	18,505	32	18,537	—	18,537
その他の収益	—	—	277	—	277	—	277	—	277
外部顧客への売上高	12,361	2,068	3,661	690	18,782	32	18,814	—	18,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	118	2,050	3	2,172	0	2,172	△2,172	—
計	12,361	2,186	5,712	693	20,955	32	20,987	△2,172	18,814
セグメント利益又は損 失(△)	1,565	258	158	△13	1,968	△19	1,949	56	2,005

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、植物事業を含んでおり
ます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額56百万円には、セグメント間取引消去等22百万円、その他の調
整34百万円が含まれております。その他の調整は、報告セグメントに帰属しない全社費用と報告セグメ
ントに計上されている営業外損益調整等です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ガラス びん関 連事業	プラス チック 容器関 連事業	物流関 連事業	ニュー ガラス 関連事 業	計				
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	12,345	2,287	3,431	704	18,769	57	18,827	—	18,827
その他の収益	—	—	188	—	188	—	188	—	188
外部顧客への売上高	12,345	2,287	3,619	704	18,957	57	19,015	—	19,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	104	2,175	2	2,285	0	2,285	△2,285	—
計	12,347	2,392	5,795	706	21,243	57	21,300	△2,285	19,015
セグメント利益又は損 失(△)	1,014	320	160	26	1,522	△15	1,506	△59	1,446

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、植物事業を含んでおりま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△59百万円には、セグメント間取引消去等36百万円、その他の
調整△95百万円が含まれております。その他の調整は、報告セグメントに帰属しない全社費用と報告セ
グメントに計上されている営業外損益調整等です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半
期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却額を含む。)は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	852百万円	927百万円